

スクール21

今学校では

●大東小学校・土肥小学校



●大東小学校

豊かな自然環境に恵まれた学区では、多くの野鳥を観察することができます。毎年、野鳥の会の方を講師に迎え、「野鳥観察会」を実施しており、今年度も20種の野鳥を、双眼鏡で確認

◇野鳥観察と巣箱かけ

ですが、市より支援教諭が配属され、少人数の良さを生かしたよりきめ細かな指導を心がけています。地域の方々も協力的で、さまざまな支援をしてくださっています。

本校は、冷川に注ぐ下尾野川沿いに位置し、全校児童42名が集う学校です。5・6年は複式学級で

毎週月曜日の朝の活動の時間に、学区内の専門家の御指導により、中国拳法を行っています。張りつめた空気の体育館で、気合の入った声を響かせながら技を磨き、運動会での成果を披露しました。

◇心身を鍛える中国拳法

子供たちが各地区ごとに地域に出かけ、老人会の方々とふれあう集会を開いています。一緒に公民館の清掃や花壇の整備等の奉仕をしたり、昔の遊びを教わったり、ゲートボールや輪投げなどをして遊んだりして楽しい時間を過ごします。

◇大東ふれあい集会

できました。十二月には、色別グループで巣箱を作り、学校の木々や地域の山林に巣箱かけをします。

開校以来百三十年が過ぎ、新しい体育館を建設中ですが、運動や行事など不便なこともありますが、来年八月の完成を楽しみに元気に運動に学習にと取り組んでいます。美しい学校を目指して、土肥の温暖な気候に合った環境づくりとして、校庭周辺にアロエやアシタバやツツキなどを植え育てています。土肥に来てぜひご覧下さい。本校では、昨年から二期制を導入しました。一・二・三学期という区分ではなく四月から十月初旬、十月初旬から三月末という区切りです。通知表は、年



●土肥小学校

二回ですが、長期休業前まで学習の時間を十分にとり活動を充実させるためです。また、一授業時間を弾力的に変えて効率の良い授業を進めるためのモジュール制も取り入れています。少しでも基礎・基本を定着させていきたいと考えています。また、地域を知り生きて働く学力を培う目的で、地域に根ざした体験学習や地域の人との交流学习も積極的に進めています。九月には五年生のお米や低学年のサツマイモの収穫・六年生の川蟹やウナギ採りがありました。その他寒天づくりなど季節を追って各学年で取り組んでいます。クラブ活動では、名人を生んだ土地柄もあり囲碁クラブでは、地域の方を講師として進めています。今後保護者・地域と一体となって土肥を愛する児童の育成に取り組んでいきます。ご支援をお願い致します。